

# グリーンピックス

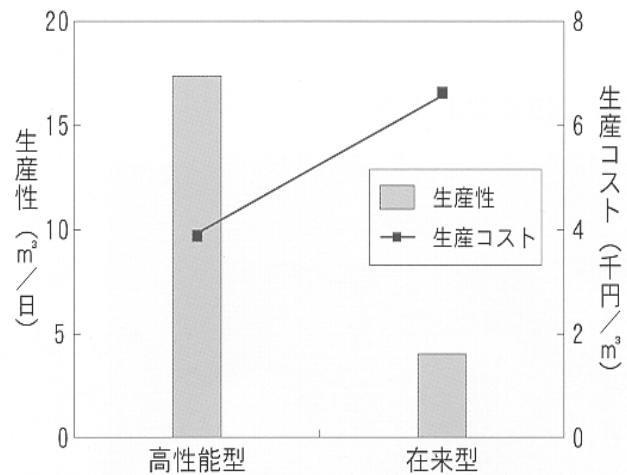
北海道立林業試験場

No.25

## 機械化による間伐コストの低減

高性能林業機械の導入により間伐作業を機械化することで、省力化や生産性の向上が図られ、間伐コストを低減することが可能となります。ハーベスタとフォワーダを組み合わせた高性能型では、作業に必要な人員は2名で足りります。また、傾斜15度以下で平均集材距離200mの場所では高性能型の生産性は17.1m<sup>3</sup>/日となり、在来型作業と比べて37%のコストダウンが期待されます。

(林業経営部主任研究員)



高性能型と在来型の生産性、生産コスト比較例



ハーベスタによる間伐作業